

子どもの転落事故

2階でも死亡事故は発生！ 子どもは何でも登ってしまいます！

消費者安全調査委員会では、2025 年6月に「住宅の窓及びベランダからの子どもの転落事故」について報告書を公表しました。しかし、その後も子どもの転落事故は発生しています。

報告書では、6歳未満の子どもの住宅の窓及びベランダからの転落死亡事故 134 件（1993 年から 2024 年までの 32 年分）の発生状況を検証しました。報告書の公表後に発生した事故などを踏まえて、検証の結果に基づく注意点を補足します。

■ 低層階でも死亡事故は発生しています！

検証した 134 件の転落死亡事故を転落した階数別で見ると、一番多かったのは6階で 21 件（窓 7 件、ベランダ 14 件）、次に多かったのは4階で 16 件（窓 8 件、ベランダ 8 件）、その次に多かったのは7階で 14 件（窓 3 件、ベランダ 11 件）でした。**2階からの転落死亡事故は3件**、20 階以上は3件で、転落した階数の平均は 7.97 階でした。

低層階でも多くの死亡事故が発生していることに注意が必要です。

■ 壁付け物干し、洗濯かご、干していた布団… 子どもは何でも登ってしまいます！

134 件の中には、ベランダの壁付け物干し、物干し竿・洗濯用ロープ、洗濯かご、窓やベランダで干していた布団、段ボールなどを使って転落したとみられるものもありました。

子どもは何でも登ってしまいます。普段使っているもの、思いがけないものが転落死亡事故につながってしまうことがあります。

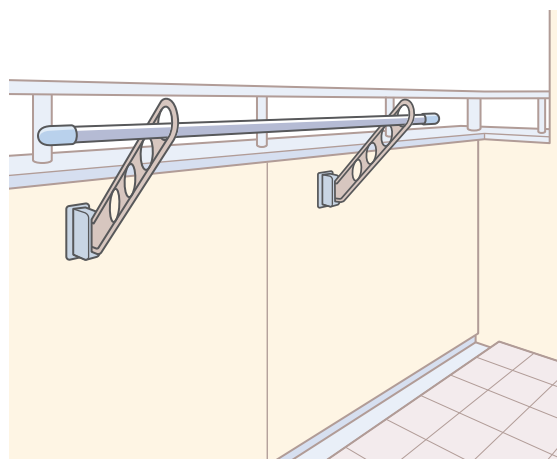


図 壁付け物干し

■ 今すぐできる対策があります！

住宅の窓及びベランダからの子どもの転落事故を防止するためには、階数にかかわらず、**窓付近やベランダから足掛かりとなり得るものを除去しつつ、窓から外部へのアクセスを遮断**することが重要です。

転落に至る状況の再現動画、転落防止のためのチェックリストを公開しています。

[動画&チェックリスト](#)

